

人の視覚機能をコンピュータ上に実現

どのような研究をしていますか？

「何があるのか」、「どこにあるのか」、「どう動いているのか」といった情報を人間は眼で見ることにより瞬時に獲得しています。コンピュータビジョン(画像認識・処理)とは、このような人間の視覚情報処理機能をコンピュータ上に実現するための研究分野であり、TVカメラの画像から周囲の環境や対象物の状況を認識することを目指しています。

この研究によって、将来どのようなことが期待できますか？

コンピュータビジョン(画像認識・処理)は、人間と共存する知的システムを実現する上での必須技術であり、自動運転車、知能ロボット、高度セキュリティシステム、HCI(Human-computer Interaction)など様々な分野において性能の飛躍的向上が期待されます。

教授 小野ロー則

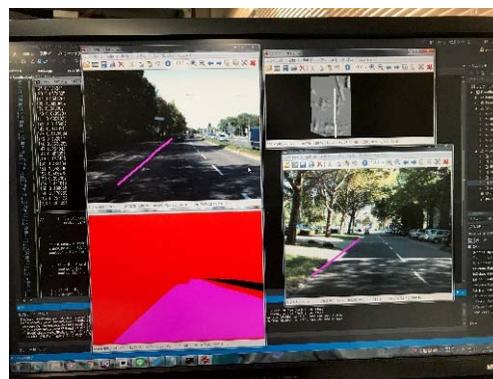
専門分野:コンピュータビジョン(画像認識・処理)

E-mail: onoguchi

(アドレスの後ろに@hirosaki-u.ac.jpを追加してください)



画像認識・処理アルゴリズムの開発



路肩検出結果



自動運転バスのためのTVカメラによる道路白線認識実験